

ボランティア情報



みんしゃ

2022年12月号

No. 501 発行部数 3,800部



「はじめの会」溝内始氏 作

〒106-0032 東京都港区六本木5丁目16番45号
港区麻布地区総合支所2階
社会福祉法人 港区社会福祉協議会
ボランティア・地域活動支援係
電話 (6230) 0284
FAX (6230) 0285
E-mail: vc@minato-cosw.net
https://minato-cosw.net
(港区社会福祉協議会ホームページ)
2022年12月1日発行

歳末たすけあい運動にご協力をお願いします

～ むくもりつなぐ募金活動 ～

「歳末たすけあい運動」は、戦後の混乱期に生活困窮者への「一品持ち寄り運動」としてはじまりました。時代や福祉の状況に応じて変化し、現在は、身近な地域で住民同士の支えあい活動などに活用されています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意した募金活動の実施に努めます。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<募金方法>

- 町会・自治会、母の会を通じて募金の呼びかけを行います。
- 港区社会福祉協議会・各総合支所協働推進課の窓口でも受け付けています。

<受付期間>

令和4年12月1日(木)～12月23日(金)まで

au PAY アプリからも募金できます。
au PAY アプリをダウンロードし、アプリからQRコードを読み取って募金できます。



<au PAY アプリをお持ちでない方はこちらからダウンロードしてください>



◀iPhoneの方はこちら



◀androidの方はこちら

令和4年度に皆さんからいただいた募金は、この「ボランティア情報」の発行など、10の事業に活用させていただきます。

【その他の活用例】

- みんなと地域福祉活動(小地域福祉活動の推進)
- おむすびサービス(有償在宅福祉サービス)
- 地域福祉活動をするボランティア団体・NPOへの助成

※使いみちの詳細や「ありがとう」の声は、赤い羽根データベース「はねっと」(<https://hanett.akaihane.or.jp/>)でご覧いただけます。

◆問い合わせ：港区社会福祉協議会 経営管理係 TEL：6230-0280 FAX：6230-0285



『ボランティア情報』の発行には、歳末たすけあい運動の募金が使われています。



将来に備える任意後見制度&個別相談会

任意後見制度は将来、認知症などで判断能力が低下したときに備えて、支援してくれる人と財産管理等の支援内容を決め、契約を事前に結んでおく制度です。手続きの方法や費用について、判断能力の低下は誰がどうやって確認するのか、依頼できる内容など、任意後見制度について理解を深めていただく講演会です。講演会終了後には司法書士と税理士が個別相談に応じます。



【講演会】

- ◆講師：山本真也氏（司法書士）
- ◆日時：12月14日(水)午後1時30分～2時50分
- ◆場所：麻布区民協働スペースまたはオンラインツール（zoom）
- ◆定員：会場20人、オンライン10人（申し込み順）

【相談会】

個別ブースにて相談者のみなさんの困りごとについて、司法書士と税理士が二人で相談に応じます。

- ◆定員：会場4人、オンライン2人（申し込み順）
- 1回目午後3時～3時30分（30分/人）
- 2回目午後3時40分～4時10分（30分/人）

- 申し込み：電話・FAX・メール・申し込みフォームのいずれか
※11月11日(金)から申込を開始しています。
満席の場合はキャンセル待ちとなりますのでご了承ください
- 問い合わせ：成年後見推選係（成年後見利用支援センターサポートみなと）
TEL：6230-0283 FAX：6230-0285 Eメール：seinenkouken@minato-cosw.net



申し込みフォーム→

サロンをはじめたい方必見！

みんなが地域の福祉活動 「サロンのはじめ方ガイド」を作成しました！

サロンをはじめめるための準備やポイントなどを、分かりやすくまとめました！
港社協では活動立ち上げのお手伝い、研修の開催、活動費用助成、傷害保険の加入などのサポートを行っています。
「サロンのはじめ方ガイド」は港社協や区の関連施設などに配架し、港社協のホームページにも掲載しています。ガイドを見てサロンをはじめてみませんか？

↑こちらからアクセス！

サロンのはじめ方ガイド

～身近な地域でつながりづくり～

サロンづくりの心得十箇条

- 一、なにをやりたい？なぜやりたい？
- 二、かかわる人たちをいかに知り入口に
- 三、活動を始めるにはひとりよりふたり
- 四、すでにあるものをヒートに
- 五、役割づくりは楽しみづくり
- 六、ルールづくりはみんなで作る
- 七、安心して集まるために
- 八、まずは2回目を目指す
- 九、目の前の人に働きかけよう

※、できることから始めよう
(無理なく、楽しく、前向きに)

サロン活動 ロードマップ

1. 自分たちのやりたいことを決める
2. 仲間を集めよう
3. 活動の場を決めよう
4. ルールを皆で考えよう
5. 参加者を呼びかけよう
6. サロン開催
7. 楽しみながら続けていこう
8. 増強したサロン活動！

サロン活動とは？

特定の趣味活動やサークル活動ではなく、茶話会のような、誰もが気軽に定期的に集まれる場をつくり、気にかけてあえる関係づくりを進めることにより社会的孤立を防止する活動です。

【問い合わせ先】 地域福祉係

TEL：6230-0281 FAX：6230-0285 Eメール：chiiki@minato-cosw.net

募集中！
1月28日

令和4年度

ボランティア団体活動発表・交流会を開催します

第1部

団体紹介(活動実演など)

港区社会福祉協議会に登録しているボランティア団体の活動紹介や発表を行います。
この機会に是非ご覧ください！

参加決定団体(11月9日現在)

- NPO 法人日本朗読文化協会
ボランティアグループかもめ
- 港区で明るく共に楽しむ会
- 一般社団法人 Accac Global Japan
- アンヘル・ヴィヴィエンダ
- 港区帰国者会 ●デフ・フレンズ
- ハウオリフラ
- NPO 法人アーティストグループ musia 他



団体紹介のイメージ

第2部

交流会

ボランティア団体に「イベントを盛り上げて欲しい！協働を考えたい！参加や支援をしたい！」など、交流を通じて一緒にボランティア活動を盛り上げませんか？！

区内福祉施設や区内企業、ボランティア団体での活動や支援を考える区民の皆様、奮ってご参加ください！！

ご参加ください



とき 午後1時30分～4時30分

ところ 麻布区民センター 区民ホール
定員 定員80人(申し込み順)

対象 区内在住・在勤・在学の人、ボランティア団体の活動に関心または参加意欲のある人

申し込み 12月1日(木)～1月23日(月)に、電話・FAX または申し込みフォーム
(<https://forms.gle/QGKSmVCPGLjy5vjR7>)にてお申し込みください。
※必要事項※氏名、電話、メールアドレス、施設や企業の方は所属先もお知らせください。



申し込みフォーム

問い合わせ・申し込み先

港区社会福祉協議会 ボランティア・地域活動支援係
TEL 03-6230-0284 FAX 03-6230-0285

イベント ご案内

ウクライナ避難民支援チャリティコンサート



～ 戦争終結と平和な日常の回復を願って ～

- ◆日時:12月26日(月) 午後1時30分～4時(12時50分開場)
- ◆場所:赤坂区民センター 区民ホール
- ◆出演:テチャーナ・ラヴロヴァ(チェロ)、ヤーナ・ラヴロヴァ(チェロ)、
Ben Hosaka(ヴォーカル・ギター)
- ◆対象:小学生以上どなたでも
- ◆定員:200名(申し込み順)
- ◆入場料:無料 ※当日寄付金を募ります。全額をウクライナ避難民に寄付します。
- ◆申し込み:右記 QR コードから申し込み
- ◆締切り:12月25日(日)午後5時
- ◆問い合わせ:SDGsみなとフォーラム Eメール:sdgs.minato.forum@gmail.com
- ◆主催:SDGsみなとフォーラム ◆特別共催:Kiss ポート財団
- ◆後援:港区、社会福祉法人 港区社会福祉協議会、港ユネスコ協会



申し込みフォーム

ボランティア入門講座

ボランティア活動に関する基礎知識を学び、活動を始めてみませんか♪今回はお笑い芸人の方をゲストに招き楽しく活動についてお話していただきます。平日夜開催ですので、ボランティア活動に興味のある社会人の方も是非ご参加ください！

令和5年1月11日(水) 午後6時～8時

対象:これからボランティア活動をはじめたい人や、はじめたばかりの人

講師:ゆったり感 中村ひでゆき氏(吉本興業株式会社)

定員:15名(申し込み順) 参加費:無料

場所:芝浦区民協働スペース(芝浦1-16-1 みなとパーク芝浦1階)

申込み:12月28日(水)までに、電話・FAX(氏名・住所・電話番号明記)で下記ボランティア・地域活動支援係へ申し込み。



ボランティア相談会も開催します！(要予約)

	日にち	時間	ところ
①	令和4年12月27日(火)	午前9時30分～11時30分	芝地区ボランティアコーナー (旧三田図書館2階・芝5-28-4)
②	令和5年2月27日(月)	午後2時～4時	芝浦港南地区ボランティアコーナー (みなとパーク芝浦1階・芝浦1-16-1)
③	令和5年3月23日(木)	午前9時30分～11時30分	高輪地区ボランティアコーナー(精神障害者支援センターあいはーと・みなと2階・高輪1-4-8)

全国調理食品工業協同組合東日本ブロック会様などから港区子ども食堂ネットワークへ佃煮煮豆等の寄贈がありました。

港区子ども食堂ネットワークの事務局を担っている港区社会福祉協議会は、9月28日に全国調理食品工業協同組合東日本ブロック会から「子ども食堂寄贈事業」として佃煮煮豆2,222点、そして全国甘納豆組合連合会から「甘納豆お好み」300点、全国フライビーズ組合連合会から「黒胡麻カレービーズ」300点の合計2,822点の食品をいただきました。

当日は港区子ども食堂ネットワークから加盟団体も参加され、フードパントリーやお弁当の配布を行っている4団体にお渡ししました。

寄贈に感謝申し上げます。

副菜として煮豆(うぐいす豆)を添えました。

